

市内医療機関で保管方法を誤った新型コロナワクチンを使用して、市民359人に接種したことが判明(10/17)

龍ヶ崎市では、令和5年10月17日(火)、市内医療機関1か所で保管方法を誤ったファイザー社製の新型コロナワクチンを使用して、市民359人に接種したことが判明しましたので、お知らせします。

当該ワクチンは、同医療機関で令和5年9月25日(月)から10月16日(月)までの接種に使用されました。

該当する被接種者には、医療機関から個別に連絡いたします。これまでのところ、被接種者に健康被害の報告はありません。

市内医療機関で使用される新型コロナワクチンは、本市から医療機関へ冷蔵保管すべき温度帯で配送され、適正な保管方法について周知していますが、この医療機関では、届いたワクチンを冷凍した状態で保管していました。

本市がファイザー社に確認したところ、1回の再冷凍であれば、ワクチンの品質に大きな影響がないということ及び、ワクチン接種後の効果を確認するための抗体検査や再接種を実施することは、推奨しないとの見解の回答を得ています。

【これまでの本市の対応状況】

年月日	内容
令和5年10月17日(火)午後4時頃	市内医療機関から市医療対策課に、保管方法を誤ったワクチンを使用し、令和5年9月25日(月)から10月16日(月)までの期間ワクチン接種を実施していたとの報告を受けた。
同日午後4時30分頃	茨城県保健医療部新型コロナウイルスワクチン接種チームへ状況報告し、ワクチンメーカーであるファイザー社への確認の指示を受けた。
令和5年10月18日(水)午前10時30分頃	当該医療機関を訪れ、詳しい状況を確認した。また、被接種者に対し、状況説明と体調の異変がないか確認するよう指示した。
同日正午頃	ファイザー社にワクチンの品質及びワクチン接種後の抗体検査や再接種の必要性について照会し、回答を得た。

【今後の対応】

本市では再発防止のため、市内個別接種協力医療機関に対し、ワクチンの適正な保管方法などについて、再度周知してまいります。

【萩原 勇 龍ヶ崎市長コメント】

市民の皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。今後は、このようなことが起きぬよう再発防止策を講じてまいります。

担当課	龍ヶ崎市 健康スポーツ部 医療対策課 医療対策グループ 担当者：飯田・大野(いいた・おおの) 連絡先：0297-63-2390(直通)
-----	---